

「平成29年度普及に移す成果」

8月旧盆出荷向けの黄色小ギク

新品種「常陸サマーライト」

新品種「常陸サマーライト」は、季咲きで7月下旬から8月上旬に開花する黄色系統で、8月旧盆出荷向けに適します。葉の色が濃く、艶があるため市場性評価が高く、また、慣行品種より病害虫の被害が少なく作りやすいため、生産者の評価も高いです。

みんなで進めよう
茨城農業改革

農業総合センター
生物学研究所
園芸研究所

8月旧盆出荷に適した黄色品種です

- ・開花期は、季咲きで7月下旬～8月上旬です。
- ・花色は、慣行品種「すばる」と同じ黄色です。
- ・葉色が濃く、艶があります。
- ・切花長は、「すばる」と同等です。



「常陸サマーライト」の開花状況

表1 「常陸サマーライト」の特性¹⁾

調査年度	系統/品種名	花色	採花時期(始～終)	切花長(cm)	切花重(g/本)	花蕾数(個/本)	FF ³⁾
H27 ²⁾	常陸サマーライト	—	7/15～7/24	91	75	27	2
	すばる	—	7/13～7/27	88	107	44	2
H28	常陸サマーライト	—	7/21～8/2	84	70	ND ⁴⁾	ND
	すばる	—	7/21～7/30	83	95	ND	ND
平均	常陸サマーライト	黄	—	88	73	—	—
	すばる	黄	—	86	101	—	—

1) 笠間市安居における調査結果。4月下旬定植。

2) H27は開花前進傾向の年であった。

3) FF：フラワーフォーメーション(右図)。求められるのは1～2の草姿。

4) ND：未調査。



市場、生産者の評価が良好

- ・市場からは、「すばる」と比べ特に葉の色・艶に対する評価が高く、総合評価では、8名中7名の回答者から「すばる」より良好との評価を得ています。
- ・生産者からは、慣行品種と比較して‘作りやすさ’、‘花色’、‘茎葉色’の評価が高く、‘病害虫発生’の程度は少ないとの評価です。6名中5名の生産者が、総合評価で「良」または「極良」と評価しています。

活用上の留意点

- ・電照またはエスレル処理によって、より確実に8月旧盆に出荷できますが、電照により頂花がやや下がります。



「常陸サマーライト」の草姿

<問い合わせ先：生物学研究所果樹花き育種研究室 Tel 0299(45)8331
園芸研究所花き研究室 Tel 0299(45)8341>